

陳 情 文 書 表

受理番号・受理年月日及び件名	陳情第16号（5. 10. 5） 国へ学校給食費の無償化を要請する意見書提出を求める陳情
陳 情 の 要 旨	1. 国主導で給食費を無償にするよう、国に意見書を提出すること。
陳 情 者 の 住 所 及 び 氏 名	神戸市垂水区 神戸の中学校給食を実現する会 尻池 直美
送 付 委 員 会	教育こども委員会

神戸市議会議長 坊やすなが 様

2023年10月5日

神戸の中学校給食を実現する会
尻池直美
神戸市垂水区

国へ学校給食費の無償化を求める意見書を提出することを求める陳情

趣

【陳情主旨】

昨今、子ども達、子育て世代をとりまく環境は悪化しており、学校がセーフティーネットとして果たす役割は大きいです。

子ども達は教育を受ける権利があり学校に通っています。

教育を受ける権利を保障するためには、学校でこそ最低限の衣食住が確保され、生存権が満たされなくてはなりません。

朝から午後まで生活するためには食事は欠かせません。トイレや、具合が悪い時の保健室のベッドに利用料はかかりません。それと同じように、当たり前給食が無償で提供されてこそ生存権が満たされます。

憲法26条でも「義務教育は、これを無償とする。」と規定しています。これによるなら国は学校給食費を無償にすべきです。

国は1951年の文部委員会で義務教育の無償を学用品、学校給食費も含め「できるだけ早く広範囲に実現したい」と答弁し、2018年12月の参議院文部委員会において、この認識は継承されていることが確認されています。

70年以上も前に「無償化を実現したい」としながらも未だに実現していません。今こそ、早期に実現するときではないでしょうか。

神戸市議会として、給食費無償化を求める意見書を国にあげることを強く要請します。

事項

【陳情項目】

1. 国主導で給食費を無償にするよう、国に意見書を提出してください。